

みんなの全断連短信(第179号)

平成23年4月1日創刊

(発行責任者) 林 藤孝 (発行者) 公益社団法人全日本断酒連盟 事務局

令和8年2月1日発行

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-2-2 ☎03-3863-1600

2026 年度代議員選挙要項

今月は2年に一度の新代議員選挙があります。

選挙全体の手続きを改めて確認します。

詳細は12月3日付全断連事第07-48号にて依頼済。

① 選挙時期とスケジュール

- ・1月末県連に選挙委員会設置
- ・2月1日公示
- ・2月20日推薦候補者・立候補者締切り
候補者を調整して個別信任投票用紙作成
- ・2月28日個別新任投票用紙配布期限
- ・3月20日個別信任投票用紙回収、集計
- ・4月20日全断連に新代議員名簿提出

② 選挙方法

- ・無記名式個別信任投票による。
- ・投票用紙は全断連作成の用紙に従い作成し、全候補者名を列記する。
- ・全断連から用紙フォーマットをデータで提供し、都道府県連で候補者名を入力することも可。
- ・所属会員に投票用紙を1枚ずつ配布・回収する。
- ・投票者は候補者毎に不信任の場合のみ、信任欄に(×)を記入。
信任の場合は記入不要。(○)が記入されている場合は信任と見做す。
- ・候補者に対する不信任(×)が有効投票の50%未満であれば信任とする。
- ・全断連は投票率には関知しないが、記録として投票用紙を保管すること。
投票用紙全数を回収する必要はない。
- ・原則2年に1回実施。任期2年。補欠なし。
- ・任期：選挙終了翌日から2年後の選挙終了時まで
- ・各都道府県断酒会・連合会の代議員定数は投票用紙とともに全断連から通知。
(算出方法：令和7年10月1日現在の所属会員数÷5。端数切捨て)。
- ・なお、全断連は都道府県連内における地域断酒会への代議員数振り分け方法には関知しない
(5名未満の断酒会から代議員を選出してもよい。
都道府県連全会全体の枠内の問題とする)

③ 結果報告

- ・選挙終了次第、前述の通り4月20日迄に都道府県連は新代議員名簿を全断連事務局に提出する。
- ・信任投票用紙は都道府県連で整理し、全断連からの求めがあれば直ちに必要に応じ提出できるよう保管する。

④ 代議員一覧名簿の作成

- ・代議員選挙終了後、全断連事務局にて、新規代議員名簿を作成し、各都道府県事務局に電磁配信いたします。大切に保管願ひ、断酒会員からの閲覧の要望に備えてください。

アルコール健康障害対策基本法

～第37回アルコール健康障害対策関係者会議～

12月22日、航空会館でオンライン併用にて開催。

第Ⅲ期アルコール健康障害対策推進計画(案)について、最終確認と修正点の共有を行った。

- ① 「不適切な飲酒」について、科学的知見に基づいた論述に修正した。
- ② 地域施策の単位として「少なくとも市町村単位」を明記し、SBIRTSの構築・推進を重点施策とした。
- ③ 教育・職域分野における知識普及を図り、医療体制との連携強化を図る。
- ④ 「アルコール健康障害の当事者及びその家族への支援」を追加し、特にヤングケアに関する対応の強化を明確にした。

都道府県連主催行事報告

① 愛媛県断酒会ワンナイトセミナー

1月10,11日、愛媛県生涯学習センターにて開催。
断酒に対する真剣な思いを確かなものとし、仲間との交流を深めるセミナーとなった。 総計146名

② 北河内断酒連合会一日研修会

1月12日、ラポールひらかたにて開催。
大阪断酒会としては今年最初の研修会で、新年早々から多くの朋友が集った。 総計120名

市民公開セミナー開催状況

☆アルコール関連問題啓発週間のセミナー続き

① 香川県断酒連合会市民公開セミナー

11月8日、香川県木田郡三木町の三木町農村環境改善センターで、三木町共催により開催。

- ・講演：海野順氏(医療法人社団光風会三光病院 院長)
「本当は危険な飲み物アルコール」
- ・パネル・ディスカッション

海野先生、三木町保健師、民生児童委員、地元警察署交通課長、香川県断酒会会員

三木町には月に1回会場を無償貸与いただいている。
参加者は会員家族、行政、医療、一般町民合計86名

② 宮崎県断酒友の会市民公開セミナー

11月16日、宮崎県精神保健福祉センター共催で、宮崎県総合保健センターにて開催。

- ・講演：鍋島まゆみ氏(鵬翔高等学校 非常勤講師)
「依存症の方に想い寄り添う」

・宮崎県障がい福祉課 主任技師 古川氏より、宮崎県アルコール依存症対策推進計画について説明があった。

行政・医療10、一般8、断酒会28、総計46名 ☆啓

☆啓発週間セミナー報告終わり

① 第21回宮城県市民セミナー

11月9日東北大学片平キャンパス内「さくらホール」で開催。

- ・講演：奥平富貴子氏(東北会病院 医師)

「依存症かもしれない?～私たちがハマる仕組み、そして回復に必要なこと」

- ・祝辞：宮城県精神保健推進室長 村上氏
行政 1、医療 4、一般 17、断酒会 43 総計 65 名

② 滋賀県断酒会同友会市民公開セミナー

12月14日、高島市安曇川公民館にて滋賀県立精神保健福祉センター共催、高島市、(一社)高島市医師会、(一社)滋賀県精神科診療所協会後援により開催。

- ・「滋賀県の依存症対策について」
滋賀県立精神保健福祉センター
- ・講演：濱川浩氏 (滋賀県立精神医療センター 精神科 主任部長)
「お酒との正しい付き合い方と依存症」
行政医療 7、一般 11、断酒会 21、総計 39 名

③ 埼玉県市民公開セミナー

1月4日、朝霞市産業文化センターで、埼玉県・朝霞市他の後援で開催。

- ・講演 中山達也氏 (公立学校法人 山梨県立大学 准教授)「アルコール依存症とは？」
ー依存症からの回復と断酒の先を見つめてー
 - ・本人・家族の体験談
- 行政 1、医療 2、一般 17、断酒会 71 総計 91 名

ブロック協議会報告

① 関東ブロック協議会

11月2日、市川市信篤公民館で千葉県断酒連合会 主管により開催。(茨城 3、栃木 2、埼玉 4、千葉 7、東京 3、多摩 1、神奈川 2 総計 22 名参加)

1. 関東ブロック行事報告

- ・第15回関東ブロックミストの集い 9/21 参加者 67 名
- ・第8回関東ブロック断酒学校 10/4,5,4~5
- ・第58回関東ブロック (東京) 大会 R8.6/7
講演：田 亮介氏 (駒木野病院 院長)

2. 全断連会費改定の件

- ・全国の状況＝北海道○、東北○、関東△、北陸○、中部○、近畿×、中国○、四国○、九州○
- ・東京：来月の幹事会までに資料を印刷して全会員に配布して意見を聞く。
- ・神奈川：各会に説明しているところ。段取りとして神奈川レベルで賛成反対の明確な答えが必要か？
- ・千葉：断酒会は後世に残す必要がある。会員全員に根気よく説明し、全員の総意で断酒会を残したい。
- ・埼玉：値上げの件はさいたま 5 ブロックで検討中。全断連の資産の売却の検討等十分な説明が欲しいとの意見もある。

3. 各県たより

② 四国ブロック協議会

1月11日、愛媛県生涯学習センターで開催。
(香川 5、徳島 4、高知 5、愛媛 5、計 19 名)

1. SBIRTS 普及促進セミナー in 徳島 1/18 打ち合わせ
2. 四国ブロック (高知) 大会 4/5
3. 松村断酒学校現状報告 5/9,10
4. 2029 全国 (四国ブロック) 大会に向けた準備打ち合わせ
5. ブロック内全断連・各県連行事予定確認
 - ・四国ブロック学習会・家族一日研修会 10/25
 - ・四国ブロックアメリシストの集い 11/29
 - ・徳島県断酒会家族一日研修会 6/7
 - ・香川県断酒会創立 60 周年記念大会 9/20
 - ・徳島県断酒会一日研修会 7/5

- ・香川県断酒会一日研修会 9 月
- ・愛媛県ワンナイトセミナー R8.1/9,10

SBIRTS 普及促進セミナー in 静岡

12月21日、静岡県アーツ・コンベンション・センター グランシップで、オンライン配信併用によるハイブリッド方式で開催。

日本医師会認定産業医生涯専門単位取得 (会場参加) 及び、日医生涯教育制度単位取得 (リモート参加可) 対象講座として開催。

【主催】(公社) 全日本断酒連盟

【共催】静岡産業保健総合支援センター
静岡県精神保健福祉センター

【主管】(公社) 静岡県断酒会

【後援】静岡市、浜松市、静岡県医師会、
静岡県精神科病院協会、静岡県精神保健福祉協会

【基調講演】辻本士郎氏

(東布施野田クリニック名誉院長)

「SBIRTS の活用と普及促進について」

【次第】

1. 開会の挨拶：岩ヶ谷幸子氏
(静岡県精神保健福祉センター 参事)
 2. 基調講演：辻本先生
 3. ワーク・ショップ：SBIRTS の実践
(専門医) 辻本先生 (病院スタッフ) 石川英美
(産業医) 小林正宗
(本人) 山下繁樹 (家族・姉) 小泉京子
(断酒会 会長) 山本幹雄、(断酒会 家族) 三原早苗
(断酒会 家族) 小泉登資、(ナレーター) 木村竜治
 4. 事業説明：
 - ①「厚労省依存症対策について」
林 藤孝 (全断連 理事長)
 - ② 治療拠点機関医師の立場から
・古川愛造氏 (医療法人十全会 聖明病院 院長)
 - ③ 行政機関の立場から
・市川のぞみ氏 (静岡県精神保健福祉センター 班長)
 5. シンポジウム：「地域連携による依存症の
早期発見・早期対応、継続支援と SBIRTS の展開」
・辻本士郎氏 コーディネーター
・土屋泰夫氏 (医療法人社団 進正会服部病院)
・後藤慎平氏 (静岡県健康福祉部障害福祉課 主事)
・市川のぞみ氏 (静岡県精神保健福祉センター 班長)
・高林真子氏 (静岡産業保健総合支援センター)
・一杉茂樹 (静岡県断酒会副理事長)
 6. 閉会の挨拶：鈴木祐介氏
(静岡産業保健総合支援センター副所長)
 7. 総司会：伊藤俊之 (静岡県断酒会)
- 【参加者】会場 85、Web 48 名、総計 133 名
(会場) 行政 9、医療 7、産業医 39、断酒会 30
(Web) 行政 4、医療 19、相談支援 3、断酒会 22

全断連行事予定ー4月まで

- | | |
|-------|------------------|
| 2/6~8 | 大雪断酒学校 (旭川) |
| 3/7、8 | 中部ブロック春季研修会 (静岡) |
| 3/21 | 全断連定例理事会 |
| 4/5 | 四国ブロック (高知) 大会 |
| 4/12 | 中部ブロック (長野) 大会 |
| 4/19 | 中国ブロック (岡山) 大会 |